

3類型	農林水産物	通巻番号	1-19-009
地域資源名	牛乳	認定日	平成19年10月12日
地域	北海道中札内村	所管省庁	農林水産省 経済産業省

事業名：日本唯一の無殺菌牛乳を使用した「想いやりヨーグルト」の開発・販売

会社名：有限会社 想いやりファーム
(旧 中札内レディースファーム) 所在地：河西郡中札内村西戸蔦
HP: <http://www.omoiyari.com/index.php>
連絡先：TEL:0155-68-3137
FAX:0155-68-3197

事業概要(新たな活用の視点)

- ・日本で唯一、当ファームが生産している無殺菌牛乳を原料に、製造過程で一切牛乳を加熱殺菌することなく、機能性、食味に優れたヨーグルトを開発する。
- ・中小乳業メーカーが発酵に利用する乳酸菌スターターは、そのほとんどが欧州などからの輸入品を使用しているが、生乳に生存する乳酸菌を主要な発酵微生物として利用した発酵乳、ヨーグルト製品は例がなく、新規性はきわめて高い。



【想いやり牛乳】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・当ファームは、品質・衛生管理を徹底して行うことにより、日本唯一の完全無殺菌牛乳を生産しており、本事業は当社以外では展開できない。
- ・この無殺菌牛乳には、鉄分吸収、免疫調整効果等がある「ラクトフェリン」が市販牛乳の約10倍含まれており、これを自然発酵させ、カルシウム吸収促進酵素(CPP)を活きたまま摂取することができるヨーグルトは、健康志向が強い消費者ニーズに即した商品である。

◆市場性

- ・近年、食材に対する安全性が厳しく求められるとともに、健康食品に対する消費者の要望も高まってきている。このような健康ブームの中で、ヨーグルトなどの発酵乳は、乳酸菌によって免疫機能が高まることから、需要が急増、平成17年度で約80万トンと生産量は平成3年の約2.5倍となっている。

◆販路

- ・販路は、「想いやり牛乳」を扱っている既存の販売店のほか、商品の品質・特徴を説明できる販売店を拡大していく。また、300を超える個人定期購入顧客のネットワークなどを活用しながら、今後も生産量の拡充に応じて販売展開していく。



【ストレスの無い牛たち】

地域資源における関係事業者との連携

- ・製造方法確立時には北海道立食品加工研究センターとの連携も想定している。



【ファーム入り口】